

総務常任委員会（所管事務調査） 委員長レジュメ

令和3年6月22日

委員会所管事務調査開催にあたり、進行に関する委員長レジュメ（メモ）を作成しました。予めご一読ください。

1. 住民自治・地域自治、地域協議会制度について（第5回）

（1）前回までのふりかえり

◇前回決まったこと

◎以下の5項目を調査研究し、来年の4月に提言として提出すること

- 地域自治・住民自治のあるべき姿
- 地域自治区のあるべき姿
- 総合事務所のあるべき姿
- 町内会と住民自治のあるべき姿
- 地域協議会のあるべき姿

◎6月に第1回目にあたる「住民自治・地域自治について市民のご意見をお聴きする会」を開催、さらに提言書のまとめ段階で2回目。

◇今日のミッション

◎各委員の調査報告を受け、30日開催の「住民自治・地域自治について市民のご意見をお聴きする会」に臨む態勢を整えること

◎30日当日の進行を確認すること。

◎30日以降の調査、研究、検討にあたる指針を（可能であれば）得ること。

（2）各委員の調査結果報告（1人5分）

（3）委員間討議

◇レジュメを使い、各委員から報告を受ける。

1名あたり5分目途。5×7=35分

◇先に委員長からお伝えしたとおり、まず集中討議する「地域自治・住民自治」「地域自治区」に限っても良い。

2. その他

（1）「住民自治・地域自治について市民のご意見をお聴きする会」について

日時 令和3年6月30日（水）午後6時～（2時間程度）

会場 上越市市民プラザ 2階 第1会議室

内容 住民自治・市民自治／地域自治区／総合事務所／
町内会と住民自治／地域協議会／
それぞれの課題とあるべき姿について

参加市民 25名（名簿参考）委員推薦 16名／一般公募 9名
進行

①市民に問うこと

- 地域自治・住民自治
- 地域自治区
- 総合事務所
- 町内会と住民自治
- 地域協議会

※話し合い、テーマを取捨選択しても良い。

②当日の流れ

前半 ホワイトボードミーティング（以下 WB）。

※委員 2 名×市民 6 名～7 名×4 班に分け、
それぞれのチームで市民からの意見を聞く。

※班の割り振りは、23 日に伝達。

※委員 1 が話を引き出し、委員 2 が WB に書き込んでいく等各班に任せる。

後半 全体会議

※各チームからホワイトボードを使って発表。

※それを受け 4 枚のホワイトボードを並べ、委員長が

ファシリテーターとなり、さらに深掘りし、課題点の明確化を図る。

③ポイント

□各班を担当する 2 名の委員はファシリテーターに徹し、
基本的に自身の意見を言わないこと。

□市民の意見を引き出す目的で、23 日の委員間討議でのやり取り

・まとめ、自身の考え方を披歴することは問題ない。

□WB は、「見える化」を図る目的に尽きる。

□各班で WB を作成することで、後半の全体会議が成立する。

①黒で、意見を引きだしともかく取捨選択せず書いていく（拡散）

「住民自治...どんな感じ?」「日頃感じている課題点は?」

②赤で、課題点を示す（収束）「課題点・課題点、まとめてみましょう」

③青で、解決策を示す（活用）「これからどうしたい?どうなるべき?」

□WB に書くことで、記録提出が要らない。

(2) 次回（第 6 回目）日程調整 7 月〇〇日（〇曜日）

(3) その他